

令和2年度

越前市当初予算

事業概要書

## 令和2年度当初予算 事業概要書

No.	所属	事業名称	予算書
1	まちづくり・総合交通課	公共交通対策事業(北府駅鉄道ミュージアム整備事業)	P77 /P79
2	建築住宅課	本庁舎建設事業	P85
3	農林整備課	農作物鳥獣害防止対策推進事業	P139
4	商業・観光振興課	たけふ菊人形事業	P153
5	商業・観光振興課	観光推進事業(インバウンド事業)	P153 /P155
6	商業・観光振興課	観光施設管理事業(藤波亭再整備事業)	P153
7	都市計画課	補助公園整備事業・単独公園整備事業(紫式部公園)	P167
8	都市計画課	都市計画一般事務費(シンボルロード整備事業)	P163
9	産業政策課・都市計画課	企業誘致事業・南越駅周辺まちづくり事業	P149 /P165
10	都市整備課	北陸新幹線南越駅周辺整備事業	P165
11	文化課	公会堂記念館展示整備事業	P199
12	スポーツ課	東京2020オリンピック関連事業	P205
13	スポーツ課	スポーツ施設管理運営事業(武生中央公園水泳場再整備事業)	P205

※ 事業概要書は、新規の予算事業及び既存予算事業の中で、新たな制度の創設や新たな事業展開などによる新規経費を対象とし、事業費が100万円以上のものを適宜掲載しています。

令和2年度 事業概要書		北府駅鉄道ミュージアムの整備に本格的に着手します				
		事業名	公共交通対策事業 (北府駅鉄道ミュージアム整備事業)		担当課	まちづくり・総合交通課
会計	一般会計	費目	総務費		予算書	P77/P79
まちづくりの5本の柱		3. 快適で住みよいまちづくり				
1. 事業の目的・効果						
<p>北府駅周辺では、北府駅本屋、車両工場、バス車庫が国の有形文化財に登録されている。また、北府駅構内には福井鉄道の歴史に触れることのできるギャラリーがあり、駅全体が親しみのもてる博物館となっている。これらの貴重な鉄道文化財と合わせ、福井鉄道の200形車両の保存・展示や広場（ミニ公園）整備などを行い、まちなか観光の北の玄関口としての魅力を高め、中心市街地の活性化や福武線乗車人数の増加につなげる。</p>						
2. 事業の概要						
<p>【事業期間】 令和1～4年度 第1期整備（令和2～3年度）：広場、P&amp;R駐車場、駐輪場整備 第2期整備（令和3～4年度）：200形車両保存・展示</p> <p>【事業内容】</p> <p>①200形車両の保存・展示 福井鉄道のオリジナル車両である200形車両を静態保存する。イベント開催時には車内を飲食スペースとして開放するなど利活用を行う。</p> <p>②広場（ミニ公園）の整備 電車が見える広場（ミニ公園）を整備し、家族でくつろぎながら電車に親しみを感じることができる空間を造る。</p> <p>③P&amp;R駐車場、駐輪場の整備 車両展示により減少する台数分のP&amp;R駐車場整備を行うとともに、利便性の向上のため駐輪場を新たに整備する。</p> <p>&lt;令和2年度の事業内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駐輪場整備に係る実施設計業務</li> <li>・広場整備に係る用地取得及び建物補償</li> </ul>						
3. 経費						
<p>【委託料】・駐輪場整備に係る実施設計業務 500千円 【公有財産購入費】・土地取得費 3,158千円 【補償費】・物件移転補償金 15,279千円</p>						
国庫・県支出金の内訳		都市構造再編集中支援事業国庫補助金 (補助率1/2)	9,450千円	その他特定財源の内訳		公共事業等債（充当率90%）8,400千円
		周遊滞在型観光推進事業県補助金 (補助率3/10) 上限額24,000千円	150千円			
		財源内訳 (千円)				
		金額 (千円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
予算額		18,937	9,450	150	8,400	937
写真・イラスト等		 北府駅本屋	 駅舎内ギャラリー	 レイアウト案		
		 200形車両	<p>【200形車両について】 1960年（昭和35年）に登場した車両で、F1000形（フクラム）が登場するまでは福井鉄道生え抜きの唯一の車両であった。 昭和30年代に当時の最先端車両を地方鉄道が自社発注することは稀で、その数少ない残存車両であり、貴重性が高く、全国の鉄道ファンからも注目されている車両である。</p>			

令和2年度 事業概要書

令和3年春のグランドオープンに向け、庁舎前ひろばを整備します

事業名	本庁舎建設事業	担当課	建築住宅課
会計	一般会計	費目	総務費
		予算書	P85
まちづくりの5本の柱	3. 快適で住みよいまちづくり		

1. 事業の目的・効果

平成30年9月より「庁舎前ひろば整備・利用検討会議」を開催し、具体的な整備方針が定められた「庁舎前ひろば整備工事」を計画通り進めていく。また、分庁舎の解体及び跡地整備も実施する（令和元年度より旧庁舎・別館の解体工事に取り掛かる）。

2. 事業の概要

令和2年度は庁舎前ひろば整備工事及び分庁舎解体・跡地整備工事を行う。  
 〈スケジュール〉  
 令和2年 3月 ～ 庁舎前ひろば整備工事 本契約・着工（～令和3年3月末完成予定）  
 令和2年 7月 ～ 分庁舎解体工事（～令和2年10月完了予定）  
 令和2年10月 ～ 分庁舎跡地整備工事（～令和3年3月末完成予定）





3. 経費

業務名	総事業費	R2事業費	財源					備考
			国庫補助金	公共事業等債	合併特例債	庁舎建設基金	まちづくり事業基金	
本庁舎ほか解体工事	188,072	112,844	56,422	50,700		5,722		継続費R1～R2
庁舎前ひろば整備工事 監理業務委託費	7,519	7,519	2,930	2,600		1,989		債務負担行為
庁舎前ひろば整備工事	538,271	538,271	209,769	188,700	44,700	95,102		債務負担行為
分庁舎解体工事	45,000	45,000	7,950	7,100		29,950		
分庁舎跡地整備工事	45,000	45,000	13,425	12,000			19,000	

国庫・県支出金の内訳	都市構造再編集中支援事業国庫補助金 (補助率1/2) 290,496千円	その他特定財源の内訳	合併特例債(充当率95%) 44,700千円 公共事業等債(充当率90%) 261,100千円 庁舎建設基金 132,763千円 まちづくり事業基金 19,000千円
------------	-----------------------------------------	------------	----------------------------------------------------------------------------------------------

金額 (千円)	財源内訳					一般財源
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
予算額	748,634	290,496	0	305,800	151,763	575



令和2年度 事業概要書		防除と捕獲の両輪により鳥獣害軽減に努めます				
		事業名	農作物鳥獣害防止対策推進事業	担当課	農林整備課	
会計	一般会計	費目	農林水産業費	予算書	P139	
まちづくりの5本の柱	3. 快適で住みよいまちづくり					
1. 事業の目的・効果						
電気柵等の防護対策や山ぎわ緩衝帯については、地元での設置後の維持管理方法を指導・支援するとともに、集落間の切れ目のない実施が重要であるため、地区全体での連携体制を検討し、防除と捕獲の両輪による有害鳥獣対策の体制強化を図る。						
2. 事業の概要						
野生鳥獣による農作物等の被害が発生しているため、市では溶接金網柵等による防除対策を推進しているが、獣類の捕獲頭数も多いことから、鳥獣害対策組織支援や捕獲資材の整備等を行うことにより地元負担軽減を図る。 【新たな取り組み】 ニホンジカの生息育域が拡大していることから、ニホンジカ対策に重点を置き実施 ・ニホンジカを捕獲することにより有効な、くくりわなによる捕獲強化 ・これまで支援していないニホンジカ用ワイヤーメッシュ（高さ2m）の資材支援						
3. 経費						
主な経費						
報酬	ニホンジカ埋設報酬	535頭			6,420千円	
	実施隊出動報酬	イノシシ520頭・ニホンジカ535頭・ニホンザル12頭の出動経費			6,145千円	
				1,067回		
報償費	鳥獣害対策組織支援	9集落@30,000円	81集落@20,000円		1,890千円	
	イノシシ埋設処分謝礼	244頭			2,471千円	
役務費	イノシシ・中獣類焼却手数料	イノシシ250頭・中獣類73頭・サル12頭			3,033千円	
委託料	有害鳥獣捕獲委託料（猟友会）	カラス、体制強化費			3,639千円	
	緊急対策事業（イノシシ有害捕獲強化）委託料				3,400千円	
補助金	農作物鳥獣害防止対策事業補助金（鳥獣対策協議会 国10/10）					
	大規模緩衝帯整備L=10.1km（6集落）				10,039千円	
	ワイヤーメッシュ柵L=29.19km（37集落）				60,202千円	
	内訳	イノシシ対策用 高さ1.2m 延長23,840m				
		ニホンジカ対策用 高さ2m 延長5,350m				
	カラス用移動檻	〔補助率：県1/3市2/3〕			352千円	
国庫・県支出金の内訳	農作物鳥獣害防止事業県補助金	91,426千円	その他特定財源の内訳			
	内訳	鳥獣被害防止総合対策事業 75,148千円				
		鳥獣害のない里づくり推進事業 3,219千円				
		イノシシ駆除補助金 13,059千円				
	金額（千円）	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
					一般財源	
予算額	127,942		91,426		36,516	
写真・イラスト等	檻による捕獲		くくり罠による捕獲			
		イノシシ		ニホンジカ		
	山際緩衝帯		整備前		整備後	



令和2年度 事業概要書		第70回たけふ菊人形に向けた武生中央公園の魅力UP				
		事業名	たけふ菊人形事業		担当課	商業・観光振興課
会計	一般会計	費目	商工費		予算書	P153
まちづくりの5本の柱		1. 元気な産業づくり				
1. 事業の目的・効果						
<p>昨年のたけふ菊人形は、菊人形展示の無料化を行うなど新たな取り組みを行い、約28万人の来場があった。来年の第70回たけふ菊人形に向け、老朽化している菊人形館を国の社会資本整備総合交付金を活用して再整備を行う。整備後は、菊人形期間以外の活用も図っていき、武生中央公園の更なる賑わい創出を図る。</p>						
2. 事業の概要						
<p>菊人形館（昭和43年建築、1,000㎡、耐震無）について、再整備を行う。  【再整備の概要】第69回たけふ菊人形終了後取り壊し、第70回たけふ菊人形に向け整備  ・仕様：面積約1,600㎡（内屋内催事場1,000㎡、倉庫600㎡）  床面は車両搬入可能仕上げ、空調設備、照明設備、付属設備等  ・事業費：424,800千円（国費1/2）（令和2年度～令和3年度）継続費  【再整備後の運用】 菊人形期間中：菊展示、物販やアトラクション会場  菊人形期間以外：屋内催事場として活用</p>						
3. 経費						
<p>【屋内催事場】総事業費：424,800千円（R2～R3継続費） 国交付金1/2  屋内催事場整備費 119,662千円  菊人形館解体費 30,000千円  設計業務委託費 20,000千円  確認申請手数料 258千円 計 169,920千円（R2） 254,880千円（R3）</p>						
国庫・県支出金の内訳	都市構造再編集中支援事業国庫補助金 （補助率1/2）84,960千円			その他特定財源の内訳	公共事業等債（充当率90%）76,400千円 まちづくり事業基金 8,000千円	
	金額 （千円）	財 源 内 訳 （千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	169,920	84,960		76,400	8,000	560
写真・イラスト等						

令和2年度 事業概要書

「越前ブランド」の魅力高め、訪日外国人の増加や推進組織の体制強化を図る

事業名	観光推進事業（インバウンド事業）	担当課	商業・観光振興課
会計	一般会計	費目	商工費
まちづくりの5本の柱	1. 元気な産業づくり		

1. 事業の目的・効果

令和5年春の北陸新幹線南越駅(仮称)開業に向け、「越前ブランド」の浸透を図り、伝統工芸品の新規販路開拓や訪日外国人入込数を増加させ、域外からの消費額を拡大させる。また伝統工芸品の海外販路開拓や、訪日外国人誘客に係る持続可能な体制を構築する。

2. 事業の概要

平成30年度の事業にて作成した事業推進の方向性に基づき、伝統工芸品の産地振興や産業観光を中心としたインバウンド、受け入れ環境の整備、地域づくりマネジメントの推進を図る。

3. 経費

以下の事業について、越前市観光協会と業務委託契約を締結し、事業を推進する。

- 伝統工芸品の産地振興事業 18,500千円
  - 京都造形芸術大学との連携によるアーティストインレジデンスの研究、伝統工芸品を活用したイベントでの空間演出
  - 世界最大のBtoB消費財見本市「アンビエンテ」への出展
  - 伝統工芸品の販路開拓や伝統的工芸品を取り扱う事業者を中心とした産地見学ツアーの開催等
- 産業観光を中心としたインバウンド事業 20,800千円
  - 訪日外国人の受け入れに積極的な工房等の体験プランの商品化と予約販売体制の整備、市内飲食店でのメニュー表の外国語表記やメニュー掲載店のマップ作成
  - 主要ターゲット国や地域に向けた有価なメディアを活用したプロモーション等、インバウンド用プロモーション動画の制作、国内旅行会社やランドオペレーター等を招聘するファムトリップの実施、旅行会社やランドオペレーターへのセールス、商談会への参加
- 受け入れ環境の整備等事業 95,400千円
  - 宿泊や体験が予約及び決済可能な多言語対応ウェブページの構築
  - 海外富裕層やビジネス客のVIP層にも対応できる宿泊拠点の整備
  - オンデマンドモビリティサービス等を活用した実証実験
  - 関係事業者等の研修や外国語観光ガイドの育成等
- インバウンドによる地域づくりマネジメント事業 5,300千円
  - 当該事業に関連する事業者や関係団体との連携を図るためのフォーラム開催や地域づくり等のアドバイスを受ける専門家の招聘

国庫・県支出金の内訳	地方創生推進交付金（補助率1/2）70,000千円	その他特定財源の内訳				
	金額（千円）	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	140,000	70,000				70,000

写真・イラスト等



○エクサカーションツアー



○関係事業者等の勉強会



○YouTube動画制作





令和2年度 事業概要書

藤波亭改修により、紫式部公園との一体的な魅力向上につなげる

事業名	観光施設管理事業 (藤波亭再整備事業)	担当課	商業・観光振興課
会計	一般会計	費目	商工費
予算書		予算書	P153
まちづくりの5本の柱	1. 元気な産業づくり		

1. 事業の目的・効果

令和5年春の北陸新幹線南越駅（仮称）開業に向けて、観光地としての知名度・魅力の向上を目指し、県の周遊・滞在型観光推進事業を活用し、藤波亭を国府が置かれた本市の歴史や紫式部と本市の関係を強くアピールする施設として再整備を行い、丹南地域の周遊観光の拠点とし、誘客増加につなげる。

2. 事業の概要

展示内容について、紫式部が越前で過ごした日々に着目した物語、紫式部の眼を通して越前国府の輝きに出会える展示、源氏物語にあやかっ恋のスポットとなる体験や話題作りを、映像などを駆使し五感に訴えた展示とする。

<藤波亭展示内容（案）>

- ・紫式部の生涯や源氏物語のあらすじをグラフィック等で紹介
- ・越前での日々の物語、下向、国府での日々、帰京、源氏物語の執筆へ紫式部が感じたであろう国府の魅力を映像ソフトで展開
- ・源氏物語の登場人物にちなんだ人物判断ソフトと恋みくじを合わせた体験プログラム
- ・紫式部の間や催しの間での展示の他、源氏物語アカデミーの活動記録の展示
- ・周遊観光につながる丹南地域の観光情報の展示

<紫式部公園との連携>

- ・紫式部公園の紹介コーナーを設置
  - ・平安衣装の着付け体験をし、公園内を散策
- <スケジュール> （式部とふじまつりは、公園及び藤波亭改修工事のため令和2年度は休止）

令和2年春 指定管理期間終了⇒藤波亭改修工事着工  
 令和2年夏 指定管理者選定  
 令和3年春 オープン

3. 経費

藤波亭改修		
展示委託費	100,000千円	
建築工事費	50,000千円	
計	150,000千円	県周遊・滞在型観光推進事業補助金（3/10）31,488千円

国庫・県支出金の内訳	県周遊・滞在型観光推進事業補助金 (補助率3/10) 31,488千円	その他特定財源の内訳	地域活性化事業債（充当率90%）53,500千円 まちづくり事業基金 65,000千円
------------	----------------------------------------	------------	------------------------------------------------

	金額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
予 算 額	150,000	0	31,488	53,500	65,000	12

写真・イラスト等



令和2年度 事業概要書		藤波亭改修にあわせ、紫式部公園との一体的な魅力向上につなげる				
		事業名	補助公園整備事業・単独公園整備事業 (紫式部公園)	担当課	都市計画課	
会計	一般会計	費目	土木費	予算書	P167	
まちづくりの 5本の柱	3. 快適で住みよいまちづくり					
1. 事業の目的・効果						
<p>新幹線開業を令和5年春に控え、その開業効果による観光地としての知名度・魅力の向上を目指し、県の周遊・滞在型観光推進事業を活用し、老朽化が目立つ紫式部公園の景観改良工事を行い、丹南地域の周遊観光の拠点とし、誘客増加につなげる。</p>						
2. 事業の概要						
<p>紫式部公園は以下のコンセプトを基に事業を実施する。</p> <p>◆コンセプト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・源氏の恋を体験する空間の形成</li> <li>・平安時代の自然・文化を感じる空間の形成</li> <li>・平安時代の遊びを体験する空間の形成</li> </ul> <p>◆事業概要</p> <p>①釣り殿整備 視点場や撮影スポットとして、老朽化した釣り殿の改修を行う。</p> <p>②四季花壇整備 光源氏誕生から死後までの愛と人生（1～54帖）を、源氏物語に登場する女性たちを表す草木にて表現する。</p> <p>③反橋整備 視点場や撮影スポットとして、老朽化した反橋の改修を行う。</p> <p>④平橋整備 視点場や撮影スポットとして、老朽化した平橋の改修を行う。</p>						
3. 経費						
<p>補助公園整備事業（県補助1/2）</p> <p>①釣り殿整備 C= 8,200千円</p> <p>②四季花壇整備 C= 4,000千円</p> <p>③反橋整備 C= 9,000千円</p> <p>単独公園整備事業</p> <p>④平橋整備 C= 4,000千円</p>						
国庫・県支出金の内訳	福井ふるさと広域景観形成事業県補助金 (補助率1/2) 10,600千円		その他特定財源の内訳	公共施設等適正管理推進事業債 (充当率90%) 11,200千円 社会基盤整備基金 3,400千円		
	金額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
予 算 額	25,200	0	10,600	11,200	3,400	0
写真・イラスト等						

令和2年度 事業概要書		歩行者主体の道路空間への再編				
		事業名	都市計画一般事務費 (シンボルロード整備事業)		担当課	都市計画課
会計	一般会計	費目	土木費		予算書	P163
まちづくりの5本の柱		3. 快適で住みよいまちづくり				
1. 事業の目的・効果						
<p>JR武生駅と総社大神宮を結ぶ(都)武生駅前線は、中心市街地のシンボルロードとして高質舗装や無電柱化等の整備が行われてきた。このうち市庁舎前の約150mの区間においては、道路幅員27m、4車線道路として整備がなされているが、第3期中心市街地活性化基本計画に基づき、新庁舎前の交流広場と一体となった安全で歩いて楽しい空間を目指し、広幅員歩道空間の確保のため、中央分離帯の撤去と2車線化を道路管理者である福井県が事業化を予定している。これとあわせて、市で管理を行っている街路灯の再整備やイベント用の電源設備、ベンチ等の整備を行い、歩行者空間の充実を図る。</p>						
2. 事業の概要						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・設置から約30年が経過した街路灯の再整備</li> <li>・歩道拡幅に合わせて、道路の附属施設となるベンチやイベント用の電源設備等の整備</li> <li>・中央分離帯の時計台撤去</li> </ul>						
3. 経費						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・街路灯の再整備 (N=16基) C=24,000千円 (国補助 1/2)</li> <li>・附属施設の設置 (ベンチ、電源設備等) C= 5,000千円 (国補助 1/2)</li> <li>・占用物の撤去 (時計台) C= 500千円 (単費)</li> </ul>						
国庫・県支出金の内訳	都市構造再編集集中支援事業国庫補助金 (補助率1/2) 14,500千円		その他特定財源の内訳		公共事業等債(充当率90%) 11,900千円 まちづくり事業基金 3,000千円	
	金額 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	29,500	14,500		11,900	3,000	100
写真・イラスト等						





令和2年度 事業概要書

基本計画に基づき南越駅（仮称）周辺の整備を行います

事業名	北陸新幹線南越駅周辺整備事業	担当課	都市整備課
会計	一般会計	費目	土木費
予算書			P165
まちづくりの5本の柱	3. 快適で住みよいまちづくり		

1. 事業の目的・効果

平成27年12月に策定した「北陸新幹線南越駅周辺整備基本計画」に基づき、令和5年春開業予定の北陸新幹線南越駅（仮称）の周辺（駅前広場・P&R駐車場・周回道路・東口広場・多目的広場）及び南アクセス道路の整備を行う。

2. 事業の概要

【駅前広場・周回道路・P&R駐車場】

駅前広場（工事ヤードを除く）において造成工事に着手する。その後、広場内の車道や歩道の排水構造物を順次整備し、照明や埋設物等の付属施設の整備にも着手していく。

P&R駐車場において未着手部分の造成工事を行い、周回道路との境界部の排水構造物の整備を行う。

【道の駅】

道の駅において、令和2年度から市施行分の建築工事に着手する。令和5年春の新幹線開業に合わせ、供用開始。

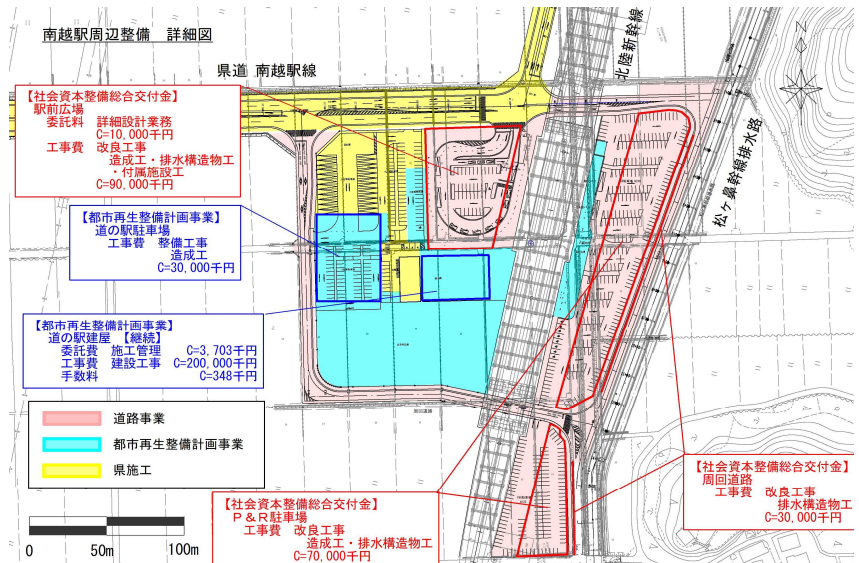
3. 経費

駅前広場	詳細設計業務	10,000千円	社会資本整備総合交付金	50%
	道路改良工事	90,000千円	社会資本整備総合交付金	50%
P&R駐車場	道路改良工事	100,000千円	社会資本整備総合交付金	50%
道の駅	建屋工事	200,000千円	都市再生整備計画	40%
			【継続費R2:200,000千円 R3:300,000千円】	
	駐車場整備工事	30,000千円	都市再生整備計画	40%
	建設工事監理業務	3,703千円	都市再生整備計画	40%
			【継続費R2:3,703千円 R3:6,349千円】	

国庫・県支出金の内訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会資本整備総合交付金（補助率1/2） 100,000千円</li> <li>社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業）（補助率4/10） 96,420千円</li> <li>北陸新幹線三駅周辺整備推進事業補助金 60,000千円</li> </ul> 補助率：市負担額の1/2以内（上限300,000千円）	その他特定財源の内訳	公共事業等債（充当率90%） 184,700千円 まちづくり事業基金 12,000千円
------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------	------------------------------------------------



予 算 額	金額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
予 算 額	462,201	196,420	60,000	184,700	12,000	9,081

写真・イラスト等





令和2年度 事業概要書		市ゆかりの人物・事象や郷土の歴史などを題材にした展示を行います				
		事業名	公会堂記念館展示整備事業		担当課	文化課
会計	一般会計	費目	教育費		予算書	P199
まちづくりの5本の柱		2. 元気な人づくり				
1. 事業の目的・効果						
<p>武生公会堂記念館で、市ゆかりの人物・事象や郷土の歴史などを題材にした展示や、関連した講演会などのイベントを開催する。展示を通じ、来館者に市民の財産である文化や歴史等に対する理解を深めてもらうとともに、関連する書籍を読んだり、ゆかりの地を訪れたりするなど、来館者の行動につなげて、文化振興やまちづくりに寄与する。</p>						
2. 事業の概要						
<p>(1) 特別展・企画展・館藏品展</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特別展『御堂陽願寺の名宝』（令和2年4月24日（金）～令和2年6月14日（日）） 越前市の魅力のひとつである、まちなかに集積する寺院のうち、陽願寺にスポットをあてた特別展。文化財調査によって新たに指定文化財となった資料を初公開するなど、陽願寺で守り伝えられた文化財の数々を一堂で紹介する。市観光協会、陽願寺と協力し、まちなかへの周遊が図れるよう連携イベント等を開催する。</li> <li>&lt;八田豊展、東京2020オリンピック・パラリンピックを同時開催&gt;（令和2年7月3日（金）～令和2年8月30日（日））</li> <li>企画展『不屈の芸術家 八田豊展—90歳、更なる挑戦—』（仮称） 視覚を失うという障がいを持ちながらも、聴覚や触覚を使った新たな作風を模索し、創作に挑む八田氏の挑戦に迫る展覧会。</li> <li>企画展『東京2020オリンピック・パラリンピック関連企画～越前市の情熱を届けよう～』（仮称） 本年開催される東京オリンピック・パラリンピック越前市応援企画。オリンピック等に出場する選手のこれまでの歩みや道具、ユニホーム等や、オリンピック等に採用された地元企業の技術を紹介する。過去のオリンピック等に出場した選手と越前市との関わりや東京五輪アーカイブも紹介する。</li> <li>紫式部・源氏物語関連企画（令和2年9月25日（金）～令和2年11月29日（日）） 「紫式部日記」、「紫式部集」などから武生と紫式部の縁を紐解きながら、場面に登場する当時の貴族の風俗や生活を紹介する。また、越前国府の発掘状況も紹介しながら、まだ見ぬ越前国府像にせまる。</li> <li>館藏品展「あそび展」（仮称）（令和3年1月中旬～4月上旬） 武生公会堂記念館が所有するコレクションの中から、「あそび」をテーマに、時代や国を超えた「あそび」を紹介する。展示のみならず、実際に玩具で遊べるコーナーを設け、玩具の変遷を体験できるようにし、てんぐちゃん広場と連携した回遊コースを設定する。</li> </ul> <p>(2) 常設展 越前市の歴史を出土品を通して紹介する。展示替えコーナーを設け、時節や時事に即した展示で、本市の歴史や文化を紹介する。</p>						
3. 経費						
(1) 特別展・企画展・館藏品展		報償費・旅費・需用費・役務費・委託料・使用料賃借料		14,771千円		
(2) 常設展、その他		報償費・旅費・需用費・役務費		152千円		
国庫・県支出金の内訳		その他特定財源の内訳			入館料 1,700千円 図録販売 1,189千円 実費徴収 1千円	
金額 (千円)		財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額		14,923			2,890	12,033
写真・イラスト等		常設			R1企画展「極 池上遼一」	
						

令和2年度 事業概要書		市民一丸でオリンピック出場選手を応援！			
		事業名	東京2020オリンピック関連事業	担当課	スポーツ課
会計	一般会計	費目	教育費	予算書	P205
まちづくりの5本の柱	2. 元気な人づくり				
1. 事業の目的・効果					
福井国体・障スポにより市民の間に高まったスポーツへの関心を継続しながら、市民一丸となってオリンピック出場を目指す地元出身アスリートの応援および聖火リレーの実施によりオリンピック・パラリンピックの開催に向けた機運を醸成し、スポーツを通じた地域づくりやフェンシング競技の普及を進め、生涯スポーツのまちづくりを実現する。					
2. 事業の概要					
4月以降：オリンピック代表選手決定					
5月以降：出場選手壮行会					
5月31日：オリンピック聖火リレー越前市ルート走行、出場選手応援イベント					
7月まで随時：市民が関わる応援装飾品づくり					
7月下旬：パブリックビューイング実施					
8月14日：パラリンピック聖火フェスティバル					
3. 経費					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 壮行会 1,854千円</li> <li>・ 聖火リレー 2,252千円</li> <li>・ 出場選手応援イベント 482千円</li> <li>・ 会場装飾、応援装飾 442千円</li> <li>・ パブリックビューイング、賑わいづくり 1,429千円</li> <li>・ 聖火フェスティバル 164千円</li> </ul>					
国庫・県支出金の内訳	スポーツまちづくり推進事業県補助金(補助率1/2) 1,503千円 聖火フェスティバル開催事業県補助金(補助率10/10) 164千円		その他特定財源の内訳		
	金額(千円)	財源内訳(千円)			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
予算額	6,623		1,667		4,956
写真・イラスト等	 <p>地域住民を中心に市民一丸の応援 (2016リオ五輪)</p>  <p>フェンシング競技に取り組むジュニアアスリート達</p>				

令和2年度 事業概要書

武生中央公園 水泳場をリニューアル！

事業名		スポーツ施設管理運営事業 (武生中央公園水泳場再整備事業)		担当課	スポーツ課
会計	一般会計	費目	教育費	予算書	P205
まちづくりの5本の柱		2. 元気な人づくり			

1. 事業の目的・効果

武生中央公園水泳場を民間事業者と連携し、国の補助制度を活用した屋内型プールとして、25mプール（8レーン）と幼児用プールを整備する。  
 現在の水泳場では年間40日程度の供用期間であるが、再整備により年間を通じ利用できるようになり、市民の健康増進が図られる。

2. 事業の概要

(1) 事業内容

① 事業手法

Park-PFI制度を導入することで、公募対象公園施設の収益還元により、特定公園施設整備に係る本市負担の軽減を図る。  
 民間事業者から再整備やその後の管理について幅広い事業提案を求めることを目的に、公募を実施する。

② 整備する機能

- ・ 特定公園施設 …… 屋内型プール、事業区域内の園路、駐車場等
- ・ 公募対象公園施設 …… 健康運動施設、屋内遊戯施設等

(2) 事業範囲

- ① 特定公園施設の設計、建設、指定管理運営業務（水泳場）
- ② 公募対象公園施設の設置及び管理運営業務（任意提案）

(3) 事業の流れ

令和2年度 公募設置等計画の公募開始  
 公募設置等計画の審査・選定、実施設計、解体、整備着手  
 令和3年度 整備完了

(4) 事業期間

基本協定締結日から20年間

(5) 債務負担行為額

令和3年度 430,000千円

- 財産購入費（特定公園施設） 300,000千円
- 業者選定委員会 委員報酬 55千円
- 公募企業の財務審査 管理委託料 30千円

国庫・県支出金の内訳	社会資本整備総合交付金(補助率1/2) (官民連携型賑わい拠点創出事業) 150,000千円	その他特定財源の内訳	公共事業等債 135,000千円 まちづくり事業基金 15,000千円			
	金額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
予 算 額	300,085	150,000		135,000	15,000	85

写真・イラスト等



現在の水泳場



屋内水泳場(イメージ)

